

非常勤勤務について

該当ページ	診療科(基本領域)	キャリア形成支援機関	非常勤勤務を行うことの必要性	地域医療やキャリア形成に対する効果	想定される勤務シフト
P2	内科—腎・高血圧内科	順天堂大学医学部附属浦安病院	内科専門医取得からサブスペシャリティの専門医取得を継続的に実施するため。 また、希望によっては大学院進により学位の取得を進めながら地域A群においての勤務を行うため。	地域A群では腎臓内科の医師が少数であり、サブスペシャリティの専門医取得のための研修を実施しながら地域医療に貢献できるため、非常勤での勤務による支援効果は非常に大きい。	・地域A群で週2日(16時間程度)の非常勤勤務を4年間(常勤換算方法:0.5年×4=2年) ・地域B群で週3日(24時間程度)の非常勤勤務を4年間(常勤換算方法:0.5年×4=2年)
P9	外科—消化器・一般外科	順天堂大学医学部附属浦安病院	外科専門医取得からサブスペシャリティの専門医取得を継続的に実施するため。 また、希望によっては大学院進学により学位の取得を進めながら地域A群においての勤務を行うため。	地域A群では外科の医師が少数であり、サブスペシャリティの専門医取得のための研修を実施しながら地域医療に貢献できるため、非常勤での勤務による支援効果は非常に大きい。	・地域A群で週2日(16時間程度)の非常勤勤務を4年間(常勤換算方法:0.5年×4=2年) ・地域B群で週3日(24時間程度)の非常勤勤務を4年間(常勤換算方法:0.5年×4=2年)
P10	外科—心臓血管外科	順天堂大学医学部附属浦安病院			
P11	外科—呼吸器外科	順天堂大学医学部附属浦安病院			
P12	外科—小児外科	順天堂大学医学部附属浦安病院			
P13	外科—乳腺・内分泌外科	順天堂大学医学部附属浦安病院			
P22	放射線科	順天堂大学医学部附属浦安病院	放射線科専門医の取得からサブスペシャリティの専門医取得を継続的に実施するため。 また、希望によっては大学院進学により学位の取得を進めながら勤務を行うため。	放射線科は医師が少数であり、サブスペシャリティの専門医取得のための研修を実施しながら地域医療に貢献できるため、非常勤での勤務による支援効果は非常に大きい。	順天堂大学医学部附属浦安病院で週3日程度、その他の診療支援部門群で週2日程度 ※主に大学院の学位取得を目的とする場合
P30	病理	東邦大学医学部	病理専門医取得後も継続的にキャリア形成のための研修を実施するため。 また、当院を含め、近隣の医療機関でも病理医は不足しており、医療連携および教育連携のため。	キャリア形成のための研修等を実施しながら、県内医療に貢献できるため、非常勤での勤務による支援効果は大きい。 医療のみならず、教育面での連携も期待でき、地域医療の質の向上に関与できる。	東邦大学佐倉医療センターで週4日程度、その他の診療支援部門群(または県外の医療機関)で週1日程度
P35	リハビリテーション科	千葉大学医学部附属病院	大学院での学術研究を行う期間は常勤での勤務が困難であるため。	地域A群ではリハビリテーション科の医師が少数であり、非常勤での勤務による支援効果は大きいと思われる。	地域A群で週1日(4時間以上8時間未満)の非常勤を5年間(常勤換算方法:0.2年×5年=1年)